

## 枚方市立生涯学習交流センター・枚方市立市駅前図書館指定候補者選定結果について

枚方市立生涯学習交流センター・枚方市立市駅前図書館指定候補者の選定について、枚方市立生涯学習交流センター・枚方市立市駅前図書館指定管理者選定委員会に諮り、慎重な調査・審議を経て、下記のとおり指定候補者を選定しました。

今回選定した指定候補者については、指定候補者を指定管理者とする議案を市議会3月定例会に提出する予定です。なお、指定期間は令和6年6月1日から3年10ヶ月間で、枚方市と締結する協定に基づき当該施設の管理運営を行います。

### 記

#### 1. 枚方市立生涯学習交流センター・枚方市立市駅前図書館指定管理者選定委員会（委員名は五十音順）

会 長	明石 成司（弁護士）
副会長	平田 義明（税理士）
委 員	渥美 公秀（大阪大学大学院人間科学研究科 教授）
委 員	萩原 雅也（大阪樟蔭女子大学学芸学部ライフプランニング学科 教授）
委 員	原田 隆史（同志社大学大学院総合政策科学研究科 教授）

#### 2. 指定候補者となる団体

所 在 地	東京都文京区大塚三丁目1番1号
団体の名称	株式会社図書館流通センター
	代表取締役 谷一 文子

#### 3. 指定管理期間

令和6年6月1日から令和10年3月31日（3年10ヶ月間）

#### 4. 選定の概要について

枚方市立生涯学習交流センター・枚方市立市駅前図書館の指定候補者を選定するため「枚方市立生涯学習交流センター・枚方市立市駅前図書館指定管理者選定委員会」に諮問しました。

募集要項等について、同選定委員会の意見を踏まえた上で、内容を確定し、令和5年11月14日から12月8日までの間、公募を行いました。申請団体は4団体でした。

### 【申請団体（申請順）】

- ① アクティオ株式会社
- ② 株式会社図書館流通センター
- ③ 株式会社ケイミックスパブリックビジネス
- ④ 株式会社リブネット

### 【選定委員会での審査概要】

同選定委員会で、申請団体から提出された事業計画書が募集要項に掲げた条件を満たしているかについて審査が行われ、要求事項を満たしていることが確認されました。

その後、事業計画書に記載されている各提案内容について、申請団体のプレゼンテーションを実施し、提案内容等に対する申請団体への質疑を行った後、選定基準の要求事項の項目ごとに評価を行い、指定管理料の額と合わせて総合評価を行いました。

#### （評価方法）

評価については、事業計画に関する内容審査と指定管理料の額をそれぞれ点数化し、それらを合算する総合評価方式で行いました。内容審査は70点満点、指定管理料の額は30点満点とし、これらの合計100点満点で評価を行いました。

#### （選定委員会での主な意見と結果）

総合評価点が1位である株式会社図書館流通センターについて、全国で582施設の運営を行うなど図書館運営を中心とする豊富な経営実績を有し、これまでの経験を踏まえた着実な提案がなされている。また、専門社員から他の社員が学ぶ機会を重視しているなど、健全で安定した運営が期待できる。

事業においても、施設の特徴を吟味した上で着実な提案がなされており、特に図書館の事業提案は、地域の園・学校との連携の推進やビジネス支援を始め、本施設の立地特性を活かした具体的、意欲的な提案がなされている点が高評価であった。

また、数多くの事業提案に加え、乳幼児健診時に出張図書館を設けて読み聞かせ等を行うなどの利用者への細やかな気配りには説得力が感じられたことから、他の申請団体よりもすぐれており、指定候補者として選定する旨の答申が提出されました。

上記、選定委員会の答申に基づき、同年1月31日に指定候補者を選定しました。

## 5. 選定の経過

令和5年10月17日	枚方市立生涯学習交流センター・枚方市立市駅前図書館指定管理者選定委員会への諮問 第1回指定管理者選定委員会開催 管理運営状況、募集要項、基本仕様書の確認、 指定管理者選定基準及びプレゼンテーション実施方法について審議
令和5年12月27日	第2回指定管理者選定委員会開催 申請状況等の報告 事業計画書の提案内容についてのプレゼンテーション実施
令和6年1月24日	第3回指定管理者選定委員会開催 指定候補者についての審議 枚方市立生涯学習交流センター・枚方市立市駅前図書館指定管理者選定委員会からの答申
令和6年1月31日	指定候補者の選定

## 6. 実施時期等

令和6年3月	定例会議会へ枚方市立生涯学習交流センター・枚方市立市駅前図書館指定管理者の指定議案提出
令和6年6月	次期指定管理者による管理運営の開始

## 7. 参考（指定管理料の額）

年 度	提案指定管理料の額
令和6年度	140,290,000 円
令和7年度	154,570,000 円
令和8年度	154,570,000 円
令和9年度	154,570,000 円
合 計	604,000,000 円